

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスちゃれんじ		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 26日		～ 令和8年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 12名 回答率(75%)
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 26日		～ 令和8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名 回答率(100%)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化しないように工夫している。子どもが自己選択できるような支援の工夫がされ、自己選択・自己決定する力を育てながら、自己責任についての力がついていく支援。	本人の意思を尊重しながら、遊びや活動を通して自己決定していく力を身に付けていけるように支援している。子どもの主体性や対話を大切にしながら活動や遊びを提供する中で、いろいろな経験や学びにつなげられている。	本人支援における支援内容を放課後等デイサービスガイドラインに定められている4つの基本活動に分けて見える化することで、より計画的に幅広く経験や学びの場を提供していく。
2	個人の特性や個性を生かした様々な支援内容を通して自己肯定感を高めながら、一人ひとりが望むかたちの将来の自立に向けての支援。	職員間で毎日ミーティングを行い、子供の状況を共通理解しながら一人ひとりに応じた支援を実施している。	スタッフの専門性を高める為に積極的に研修や講習に参加していく。
3	本人主体で活動や遊びを選択していく中で、他児・他者とのコミュニケーション能力を身に付けていける支援。	本人の意思を尊重しながら、遊びや活動を通して自己決定していく力や、コミュニケーション能力が向上していくように他児・他者との関わりの場面を多くしている。	遊びや活動内容の自己選択・自己決定していく場面を増やし、コミュニケーション能力向上に向けての場面を多くしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様が気軽に事業所や子どもの様子を参観できる機会があまりない。	事業所での子どもたちの様子を実際に見れたりする機会が少ない。	今後は定期的な保護者様同士の交流会や行事の場を検討していく。
2			
3			